

自然と寄り添う癒しライフ

住まいの快適レポート

ガーデニングで和みの空間づくりに挑戦

植物や花々に囲まれる空間は、生活に彩りと癒しの時間をもたらします。初心者も無理なくできるガーデニングのヒントをご紹介します。

初心者でも失敗しない、ガーデニング入門編

季節の花々や緑に包まれ、心穏やかな時間が流れるお庭。
ガーデニングのイロハを学んで、素敵な庭づくりに挑戦しましょう。

ガーデニングは、植物を育てて楽しむ意味もあり、庭以外にもベランダや室内でも手軽に始めることができます。

Point 1

理想の庭をイメージする。

1年中、花であふれる庭にしたい。庭の象徴となるシンボルツリーを植えたいなど、まずは希望をリストにすることから始めましょう。

Point 2

庭の方角などの特徴を確認する。

方角により、日照時間が異なります。庭の特徴を考慮して植物選びをしましょう。

Point 4

初心者向きの花木を選ぶ。

- 手入れが楽で、花付きのよい品種。
- 長い期間、咲く花。
- 病害虫に強い花木。

迷ったら、これ！

失敗の少ない特におすすめの植物

スーパーチュニア／

春から秋まで長く楽しめる雨にも強いペチュニアの改良品種。

アナベル（アメリカあじさい）／

手入れも楽な、毎年花を咲かせるシュラブ（低木）。

オリーブ／

耐暑性もあり、花も果実も楽しめてシンボルツリーに最適。



Point 3

スペースを把握し、レイアウトを描く。

寸法を測って、広さや形を把握。シンボルツリーは中央に、花壇の横にはベンチなど、具体的な内容を盛り込み、配置図を描いてみましょう。

Point 5

鉢植えの水やりルール。

- 水やりは朝の時間帯に。
- 土が乾いていることを確かめて、鉢の底から水が流れ出るまでたっぷりとあげる。
- 植物の上からではなく、花や枝を押さえて、根元の土にかける。



オススメ商品 プラス G

庭を間取る

室内で暮らす安心感と戸外で過ごす開放感、プラス G は、庭を“間取る”という新しい発想で、新しいライフスタイルを実現します。



© 株式会社 LIXIL

間取りの骨組みをつくる「Gフレーム」、間仕切りなどに用いる「Gスクリーン」、屋根としての役割をもつ「Gルーフ」、上質な壁面を演出する「Gウォール」等プラス G の基本アイテムを組み合わせ、敷地全体をデザインしていきます。

Gフレーム



© 株式会社 LIXIL

プラス G で空間をデザインする基礎になるパーツです。空間を立体的に間取り、住まいと調和するように設計されています。

Gルーフ



© 株式会社 LIXIL

リビングの窓先、アプローチ、自転車置き場など天気に左右されたくない場所に屋根空間を作り出します。

Gスクリーン



© 株式会社 LIXIL

ゆるやかに間取ることで、光を通しつつ視線をカット。玄関やリビング前の目隠しにもお使いいただけます。

商品のお問合せは…

再生工房 タカショー

〒891-0113 鹿児島市東谷山7丁目23-12

TEL0120-302-666 FAX.099-814-7751